

境加工株式会社  
(第36期)

貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

科 目	金額	科 目	金額
<資産の部>	千円	<負債の部>	千円
【流動資産】	205,283	【流動負債】	162,649
原材料及び貯蔵品	743	リース債務	2,603
前払費用	990	未払金	5,088
繰延税金資産	16,838	未払費用	115,463
未収入金		預り金	1,742
立替金	186,712	未払消費税等	31,442
		未払法人税等	6,311
		【固定負債】	7,334
		その他	7,334
		負債計	169,983
【固定資産】	10,643	<純資産の部>	
(有形固定資産)	10,643	【株主資本】	10,000
建物	722	(資本金)	10,000
車両及び運搬具		【利益剰余金】	35,943
工具器具及び備品	90	(その他利益剰余金)	35,943
リース資産	9,831	繰越利益剰余金	35,943
		純資産計	45,943
資産合計	215,926	負債・純資産合計	215,926

注) 記載金額は、千円未満を四捨五入して表示している。

(第36期)

## 個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### (2) 棚卸資産

貯蔵品……総平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産(リース資産を除く)

……建物は定額法、建物以外は定率法

#### (2) リース資産 ……所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

### 3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

#### (1) 消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

#### (2) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用している。